

令和8年5月12日（火曜日）  
福島県報号外第41号別冊

知事許可漁業の許可に係る制限措置の内容  
及び申請すべき期間

福島県



## 第1 制限措置

### 1 小型機船底びき網漁業（地方名称 板びき網漁業）

#### (1) 漁業種類

小型機船底びき網漁業（地方名称 板びき網漁業）

#### (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 19 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数 15 トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

#### (3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

#### (4) 操業区域

宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東 9 海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東 5 海里の点、いわき市塩屋埼灯台中心点正東 2.5 海里の点、同市番所灯台中心点正東 3.5 海里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線における境界点正東 5 海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面

#### (5) 漁業時期

毎年 9 月 1 日から翌年 6 月 30 日まで

#### (6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

### 2 小型機船底びき網漁業（地方名称 自家用釣餌料びき網漁業）

#### (1) 漁業種類

小型機船底びき網漁業（地方名称 自家用釣餌料びき網漁業）

#### (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 13 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数 7 トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

#### (3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

#### (4) 操業区域

ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に

登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操業区域
勿来	第2号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小浜	第4号、第6号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小名浜	第6号、第7号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
江名町	第8号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
豊間	第10号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
沼之内	第12号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
四倉	第14号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
久之浜	第16号、第18号共同漁業権漁場で水深22メートル以浅の海面及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
富熊	第15号、第17号、第19号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面
請戸	第17号、第19号、第21号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面
鹿島	第19号、第21号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面
磯部	第22号、第23号、第24号、第25号、第26号共同漁業

相馬原釜 新 地	権漁場及び双葉郡広野町といわき市久之浜町との境界点 正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除 く水深 22 メートル以浅の海面
-------------	--

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

- (5) 漁業時期  
周年
- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

### 3 小型機船底びき網漁業（地方名称 自家用釣餌料板びき網漁業）

- (1) 漁業種類  
小型機船底びき網漁業（地方名称 自家用釣餌料板びき網漁業）
- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数
  - ア 船舶の数 63 隻
  - イ 船舶の総トン数 総トン数 7 トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域
  - ア 漁業の許可及び取締り等に関する省令第 75 号第 2 項ただし書の農林水産大臣が指定する小型機船底びき網漁業、海域及び期間（令和 2 年 11 月 16 日農林水産省告示第 2235 号）の第 2 の 2 に規定する海域のうち、次のとおりとする。
    - ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。
    - また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来	第 2 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小 浜	第 4 号、第 6 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき

	市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小名浜	第6号、第7号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
江名町	第8号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
豊間	第10号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
沼之内	第12号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
四倉	第14号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
久之浜	第16号、第18号共同漁業権漁場で水深22メートル以浅の海面及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
富熊	第15号、第17号、第19号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面
請戸	第17号、第19号、第21号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面
鹿島	第19号、第21号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面
磯部 相馬原釜 新地	第22号、第23号、第24号、第25号、第26号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市久之浜町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く水深22メートル以浅の海面

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

(5) 漁業時期

9か月を限度とした下表の期間とする。

漁業根拠地	操業期間
小名浜	毎年3月1日から11月30日まで
四倉	毎年4月1日から12月31日まで
富熊、請戸、鹿島	毎年2月1日から10月31日まで
磯部、相馬原釜、新地	毎年3月1日から11月30日まで
その他	毎年1月1日から9月30日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

4 小型機船底びき網漁業（地方名称 貝けた網漁業（ほっきがい等））

(1) 漁業種類

小型機船底びき網漁業（地方名称 貝けた網漁業（ほっきがい等））

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 80隻

イ 船舶の総トン数 総トン数5トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

申請者が所属する漁業協同組合管理の第一種共同漁業権漁場

ただし、所属漁業協同組合とは、平成12年9月30日現在の漁業協同組合とする。

また、平成12年10月1日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成12年9月30日以前の漁業協同組合を準用する。

(5) 漁業時期

毎年6月1日から翌年1月31日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

5 小型機船底びき網漁業（地方名称 貝けた網漁業（こたまがい、はまぐり等））

(1) 漁業種類

小型機船底びき網漁業（地方名称 貝けた網漁業（こたまがい、はまぐり等））

- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数
  - ア 船舶の数 10 隻
  - イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域  
申請者が所属する漁業協同組合管理の第一種共同漁業権漁場  
ただし、所属漁業協同組合とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の漁業協同組合とする。  
また、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。
- (5) 漁業時期  
毎年 6 月 1 日から翌年 1 月 31 日まで
- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

6 小型機船底びき網漁業（地方名称 貝けた網漁業（えぞいしかげがい等））

- (1) 漁業種類  
小型機船底びき網漁業（地方名称 貝けた網漁業（えぞいしかげがい等））
- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数
  - ア 船舶の数 3 隻
  - イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域  
相馬市と南相馬市境界点から正東の線以北で、小型機船底びき網漁業のうち地方名称自家用釣餌料板びき網漁業の操業区域で第一種共同漁業権漁場の沖合の福島県の海面  
なお、操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。
- (5) 漁業時期  
毎年 1 月 20 日から 3 月 20 日まで
- (6) 漁業を営む者の資格

相馬市及び新地町いずれかに住所を有する者

7 機船船びき網漁業（しらうお、こうなご（通称めろうど含む。）、しらすひき網漁業）

(1) 漁業種類

機船船びき網漁業（しらうお、こうなご（通称めろうど含む。）、しらすひき網漁業）

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 216 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成12年9月30日現在の所属漁業協同組合とし、平成12年10月1日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成12年9月30日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

区 分	操 業 区 域	
	小型機船底びき網漁業（地方名称 機船手繰網漁業及び板びき網漁業）の許可船舶	その他の船舶
勿 来	第2号共同漁業権漁場及びいわき市沼之内と同市豊間との境界点正東の線以南の海面で共同漁業権漁場を除く福島県海面	いわき市久之浜町と同市四倉町との境界点正東の線以南の福島県海面
小 浜	第4号、第6号共同漁業権漁場及びいわき市沼之内と同市豊間との境界点正東の線以南の海面で共同漁業権漁場を除く福島県海面	
小 名 浜	第6号、第7号共同漁業権漁場及びいわき市沼之内と同市豊間	

	との境界点正東の線以南の海面 で共同漁業権漁場を除く福島県 海面	
江名町	第8号共同漁業権漁場及びいわ き市沼之内と同市豊間との境界 点正東の線以南の海面で共同漁 業権漁場を除く福島県海面	
豊間	第10号共同漁業権漁場及びいわ き市沼之内と同市豊間との境界 点正東の線以南の海面で共同漁 業権漁場を除く福島県海面	
沼之内	いわき市久之浜町と同市四倉町 との境界点正東の線以南から、 いわき市沼之内と同市豊間の境 界点正東の線以北の海面	
四倉	南相馬市と双葉郡浪江町との境 界点正東の線以南から、いわき 市沼之内と同市豊間の境界点正 東の線以北の海面	南相馬市と双葉郡浪江 町との境界点正東の線 以南の福島県海面
久之浜	南相馬市と双葉郡浪江町との境 界点正東の線以南から、いわき 市四倉町と同市沼之内の境界点 正東の線以北の海面	いわき市四倉町と同市 沼之内の境界点正東の 線以北の福島県海面
富熊 請戸	南相馬市と双葉郡浪江町との境 界点正東の線以南から、いわき 市久之浜町と同市四倉町との境 界点正東の線以北の海面	いわき市久之浜町と同 市四倉町との境界点正 東の線以北の福島県海 面
鹿島 磯部 相馬原釜 新地	南相馬市と双葉郡浪江町との境 界点正東の線以北の福島県海面	

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

(5) 漁業時期

区 分	操 業 期 間
-----	---------

小型機船底びき網漁業（地方名称機船手繰網漁業及び板びき網漁業）の許可船舶	毎年3月1日から7月31日まで
その他の船舶	周年

- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

8 機船船びき網漁業（おきあみひき網漁業）

(1) 漁業種類

機船船びき網漁業（おきあみひき網漁業）

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 132 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成12年9月30日現在の所属漁業協同組合とし、平成12年10月1日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成12年9月30日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

区 分	操 業 区 域	
	漁業根拠地	小型機船底びき網漁業（地方名称機船手繰網漁業及び板びき網漁業）の許可船舶
勿来小浜小名浜江名町豊間沼之内	宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東9海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東5海里の点、いわき市塩屋埼灯台中心点正東2.5海里の点、同市番所灯台中心点正東3.5海里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線にお	いわき市久之浜町と同市四倉町との境界点正東の線以南の福島県海面及び左記の海面
四 倉		南相馬市と双葉郡浪江町との境界点正東の線

	ける境界点正東5海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面	以南の福島県海面及び左記の海面
久之浜		いわき市四倉町と同市沼之内との境界点正東の線以北の福島県海面及び左記の海面
富熊 請戸 鹿島 磯部 相馬原釜 新地		いわき市久之浜町と同市四倉町との境界点正東の線以北の福島県海面及び左記の海面

イ アのその他の船舶に係る操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

- (5) 漁業時期  
毎年2月1日から7月31日まで
- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

## 9 機船船びき網漁業（さよりひき網漁業）

- (1) 漁業種類  
機船船びき網漁業（さよりひき網漁業）
- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数  
ア 船舶の数 156 隻  
イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域  
ア 次のとおりとする。

区 分	操 業 区 域
小型機船底びき網漁業(地方名称 機船手繰網漁業及び板びき網漁業)の許	宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東9海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東5海里の点、いわき市塩屋埼灯台中心点正東2.5海里の点、同市番所灯台中心点正東3.5海

可船舶	里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線における境界点正東5海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面
その他の船舶	福島県海面

イ アのその他の船舶に係る操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

(5) 漁業時期

区 分	操 業 区 域
小型機船底びき網漁業（地方名称 機船手繰網漁業及び板びき網漁業）の許可船舶	毎年3月1日から6月30日まで
その他の船舶	毎年11月1日から翌年6月30日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

10 刺し網（流し網）漁業

(1) 漁業種類

刺し網（流し網）漁業

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 193 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成12年9月30日現在の所属漁業協同組合とし、平成12年10月1日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成12年9月30日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来 小 浜	双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面

小名浜 江名町 豊間 沼之内	
四倉 久之浜	南相馬市と双葉郡浪江町との境界点正東の線以南の 福島県海面
富熊 請戸 鹿島 磯部 相馬原釜 新地	双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の 福島県海面

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

- (5) 漁業時期  
周年
- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

#### 11 かが漁業（はもかが漁業）

- (1) 漁業種類  
かが漁業（はもかが漁業）
- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数
  - ア 船舶の数 203 隻
  - イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域  
ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に

登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来	第 2 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小 浜	第 4 号、第 6 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小 名 浜	第 6 号、第 7 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
江 名 町	第 8 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
豊 間	第 10 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
沼 之 内	第 12 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
四 倉	第 14 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
久 之 浜	第 16 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面並びに南相馬市と双葉郡浪江町との境界点正東の線以南の海面から双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
富 熊	第 18 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
請 戸	第 19 号、第 20 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
鹿 島	第 21 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権

	漁場を除く海面
磯 部	第 22 号、第 23 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡 広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共 同漁業権漁場を除く海面
相馬原釜	第 23 号、第 24 号、第 25 号共同漁業権漁場及びいわき市 と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で 第一種共同漁業権漁場を除く海面
新 地	第 25 号、第 26 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡 広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共 同漁業権漁場を除く海面

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

(5) 漁業時期

毎年 3 月 1 日から 11 月 30 日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

12 かが漁業（沿岸かにかご漁業）

(1) 漁業種類

かが漁業（沿岸かにかご漁業）

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 152 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数 7 トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
-------	---------

勿 来	第 2 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
小 浜	第 4 号、第 6 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の 沖合の水深 30 メートル以浅の海面
小 名 浜	第 6 号、第 7 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の 沖合の水深 30 メートル以浅の海面
江 名 町	第 8 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
豊 間	第 10 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
沼 之 内	第 12 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
四 倉	第 14 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
久 之 浜	第 16 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
富 熊	第 18 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
請 戸	第 19 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
鹿 島	第 21 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の水 深 30 メートル以浅の海面
磯 部	第 22 号、第 23 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場 の沖合の水深 30 メートル以浅の海面
相馬原釜	第 23 号、第 24 号、第 25 号共同漁業権漁場及び当該漁 業権漁場の沖合の水深 30 メートル以浅の海面
新 地	第 25 号、第 26 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場 の沖合の水深 30 メートル以浅の海面

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

(5) 漁業時期

毎年 4 月 1 日から 9 月 30 日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

13 かご漁業（沖合たこかご漁業）

(1) 漁業種類

かご漁業（沖合たこかご漁業）

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 23 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

漁業根拠地	操業区域
勿来 小浜 小名浜 江名町 豊間 沼之内 四倉 久之浜	双葉郡富岡町と双葉郡檜葉町との境界点正東の線以南の福島県海面のうち水深 130 メートル以深の海面
富熊 請戸 鹿島 磯部 相馬原釜 新地	双葉郡富岡町と双葉郡檜葉町との境界点正東の線以北の福島県海面のうち水深 130 メートル以深の海面

(5) 漁業時期

令和 8 年 7 月 1 日から同年 8 月 13 日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有し、関係漁業協同組合が締結する操業隻数等の操業協定に参加する者

14 かが漁業

(1) 漁業種類

かが漁業

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

ア 船舶の数 282 隻

イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下

(3) 推進機関の馬力数

申請のあった推進機関の馬力数以下

(4) 操業区域

ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来 小 浜 小 名 浜 江 名 町 豊 間 沼 之 内 四 倉 久 之 浜	所属漁業協同組合に免許された共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面並びに双葉郡富岡町と同郡檜葉町との境界点正東の線以南の福島県海面のうち宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東 9 海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東 5 海里の点、いわき市塩屋埼灯台中心点正東 2.5 海里の点、同市番所灯台中心点正東 3.5 海里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線における境界点正東 5 海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面
富 熊 請 戸	第 17 号、第 19 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面並びに双葉郡富岡町と同郡檜葉町との境界点正東の線以北の福島県海面のうち宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東 9 海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東 5 海里の点、いわ

	き市塩屋埼灯台中心点正東 2.5 海里の点、同市番所灯台中心点正東 3.5 海里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線における境界点正東 5 海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面
鹿島磯部相馬原釜新地	第 27 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面並びに双葉郡富岡町と同郡檜葉町との境界点正東の線以北の福島県海面のうち宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東 9 海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東 5 海里の点、いわき市塩屋埼灯台中心点正東 2.5 海里の点、同市番所灯台中心点正東 3.5 海里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線における境界点正東 5 海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

- (5) 漁業時期  
毎年 9 月 1 日から 6 月 30 日まで
- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

## 15 どう漁業

- (1) 漁業種類  
どう漁業
- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数
- ア 船舶の数 48 隻
- イ 船舶の総トン数 総トン数 7 トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下。ただし、平成 8 年 7 月 31 日において、はもどう漁業の許可等に関する取扱方針(平成 6 年 9 月 1 日施行) 第 3 の規定の運用を受けた総トン数 7 トン以上の船舶で、操業の実績を有する船舶について、同一の船舶で引き続き申請したときは、その申請のあった船舶の総トン数以下。
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域
- ア 総トン数 7 トン未満船
- (ア) 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来	第 2 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小 浜	第 4 号、第 6 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
小 名 浜	第 6 号、第 7 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
江 名 町	第 8 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
豊 間	第 10 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
沼 之 内	第 12 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
四 倉	第 14 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面
久 之 浜	第 16 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場を除く海面並びに南相馬市と双葉郡浪江町との境界点正東の線以南の海面から双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
富 熊	第 18 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業

	権漁場を除く海面
請戸	第 19 号、第 20 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
鹿島	第 21 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
磯部	第 22 号、第 23 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
相馬原釜	第 23 号、第 24 号、第 25 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面
新地	第 25 号、第 26 号共同漁業権漁場及びいわき市と双葉郡広野町との境界点正東の線以北の福島県海面で第一種共同漁業権漁場を除く海面

(イ) (ア) の操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

イ 総トン数 7 トン以上船

宮城県と福島県との最大高潮時海岸線における境界点正東 9 海里の点から双葉郡浪江町請戸ノ鼻突端正東 5 海里の点、いわき市塩屋埼灯台中心点正東 2.5 海里の点、同市番所灯台中心点正東 3.5 海里の点を経て福島県と茨城県との最大高潮時海岸線における境界点正東 5 海里の点に至る線以東の海面のうち福島県の沖合の海面

(5) 漁業時期

区 分	操 業 期 間
総トン数 7 トン未満船	周年
総トン数 7 トン以上船	毎年 7 月 1 日から 8 月 31 日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

16 固定式刺し網漁業

(1) 漁業種類

固定式刺し網漁業

(2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数

- ア 船舶の数 299 隻
- イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数
  - 申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域
  - ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操業区域
勿来	第 2 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
小浜	第 4 号、第 6 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
小名浜	第 6 号、第 7 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
江名町	第 8 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
豊間	第 10 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
沼之内	第 12 号共同漁業権漁場及び双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
四倉久之浜	南相馬市と双葉郡浪江町との境界点正東の線以南の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面

富 熊 請 戸 鹿 島 磯 部 相馬原釜 新 地	双葉郡広野町といわき市との境界点正東の線以北の福島県海面で共同漁業権漁場の沖合の海面
---	--

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

- (5) 漁業時期  
毎年9月1日から翌年7月31日まで
- (6) 漁業を営む者の資格  
福島県に住所を有する者

#### 17 つば漁業

- (1) 漁業種類  
つば漁業
- (2) 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数
  - ア 船舶の数 13隻
  - イ 船舶の総トン数 総トン数7トン未満で、申請のあった船舶の総トン数以下
- (3) 推進機関の馬力数  
申請のあった推進機関の馬力数以下
- (4) 操業区域  
ア 次のとおりとする。

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成12年9月30日現在の所属漁業協同組合とし、平成12年10月1日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成12年9月30日以前の漁業協同組合を準用する。

また、漁業協同組合に加入していない漁業者については、漁船原簿に登録されている主たる根拠地を漁業根拠地とする。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来	第2号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面

小 浜	第 4 号、第 6 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
小 名 浜	第 6 号、第 7 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
江 名 町	第 8 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
豊 間	第 10 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
沼 之 内	第 12 号、第 14 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
四 倉	第 14 号、第 16 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
久 之 浜	第 16 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
富 熊 請 戸	第 17 号、第 19 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面
鹿 島 磯 部 相馬原釜 新 地	第 27 号共同漁業権漁場及び当該漁業権漁場の沖合の海面

イ アの操業区域のうち共同漁業権漁場について、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意書がない場合は、操業区域から共同漁業権漁場を除く。

(5) 漁業時期

毎年 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

(6) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

18 地びき網漁業

(1) 漁業種類

地びき網漁業

(2) 許可又は起業の認可をすべき漁業者の数

5 人

(3) 操業区域

漁業根拠地ごとに、次に掲げる操業区域のうち、漁業権者又は申請者が所属する漁業協同組合長の同意があった共同漁業権漁場

ただし、表中の漁業根拠地とは、平成 12 年 9 月 30 日現在の所属漁業

協同組合とし、平成 12 年 10 月 1 日以降に漁業協同組合に加入した者については、所属したであろう平成 12 年 9 月 30 日以前の漁業協同組合を準用する。

漁業根拠地	操 業 区 域
勿 来	第 1 号共同漁業権漁場
小 浜	第 3 号、第 5 号共同漁業権漁場
小 名 浜	第 5 号共同漁業権漁場
江 名 町	第 8 号共同漁業権漁場
豊 間	第 9 号共同漁業権漁場
沼 之 内	第 11 号共同漁業権漁場
四 倉	第 13 号共同漁業権漁場
久 之 浜	第 15 号共同漁業権漁場
富 熊	第 17 号共同漁業権漁場
請 戸	第 19 号共同漁業権漁場
鹿 島	第 21 号共同漁業権漁場
磯 部	第 22 号、第 23 号共同漁業権漁場
相馬原釜	第 23 号、第 24 号、第 25 号共同漁業権漁場
新 地	第 25 号、第 26 号共同漁業権漁場

(4) 漁業時期

毎年 6 月 1 日から 9 月 30 日まで

(5) 漁業を営む者の資格

福島県に住所を有する者

第 2 許可又は起業の認可を申請すべき期間

令和 8 年 5 月 12 日から同年 6 月 12 日まで